

令和7年8月5日

## ▼タイトル

「高島市戦争犠牲者を追悼し平和を誓う市民の集い」を開催します

## ▼内容

すべての戦争犠牲者を追悼し、恒久的な平和を願う心を次世代へつなぐため「高島市戦争犠牲者を追悼し平和を誓う市民の集い」を開催します。

## ▼日時

令和7年8月16日（土）14：00～16：00

## ▼場所

安曇川公民館ふじのきホール【高島市安曇川町田中89番地】

## ▼内容

- ・式辞
  - ・追悼のことば
  - ・献花
  - ・次世代戦跡訪問研修参加者作文発表（市内中学生3名）
  - ・戦没者の軌跡をたどる～「ある特攻隊のはなし」～（清水 保彦 様）
  - ・献歌（高島少年少女合唱団の皆さん）
  - ・献奏（ピアノ演奏 饗庭 浩美 様）
  - ・平和都市宣言の朗読（高島市青年協議会、市内中学生）
- ※添付しています **チラシ** もご覧ください。

## ▼その他

- ・今年度より、市遺族会との共催で『次世代につなぐ「平和の語り部」育成推進事業』をスタートしました。詳しくは **別添資料** をご覧ください。

## ▼問い合わせ先

- 所 属： 健康福祉部 社会福祉課 担当：辻・梅村・淵田
- 電話番号： 0740（25）8120
- ファックス： 0740（25）5490

# 高島市戦争犠牲者を追悼し 平和を誓う市民の集い ～戦後80年を迎え～

令和7年8月16日(土) 14時～



すべての戦争犠牲者を追悼し、恒久的な平和を願う心を次世代へつなぐ集いを開催します。

戦後80年が経過しようとする中、これまでの歴史を振り返りながら今を生きる私達があらためて戦争の悲惨さと、平和の大切さを考える機会です。

どなたでも参加可能ですので、ぜひ皆様お誘いあわせのうえお越しください。

- ・場所 安曇川公民館ふじのきホール  
(高島市安曇川町田中89番地)
- ・受付13:00
- ・式典14:00～16:00(予定)  
事前申し込み不要  
入場無料  
駐車場あり  
※プログラム(裏面のとおり)



主催 高島市  
協力 高島市教育委員会、高島市遺族会、社会福祉法人高島市社会福祉協議会、高島市青年協議会  
問合せ 高島市社会福祉課 (TEL:0740-25-8120)

## ◎プログラム

- 黙禱
- 式辞
- 追悼のことば
- 献花
- 戦跡訪問参加者 作文発表  
発表者(中学生の皆さん 3名)

今年の3月に、かつて特攻作戦の基地があった、鹿児島県南九州市知覧町へ戦跡訪問され、感じたことを発表していただきます。

- 戦没者の軌跡をたどる  
～「ある特攻隊のはなし」～

戦時中市内で特攻隊として出撃され、若くして戦死された方のお話しと平和への思いをご遺族である清水 保彦 様にお話しいただきます。

- 献歌  
合唱 高島少年少女合唱団

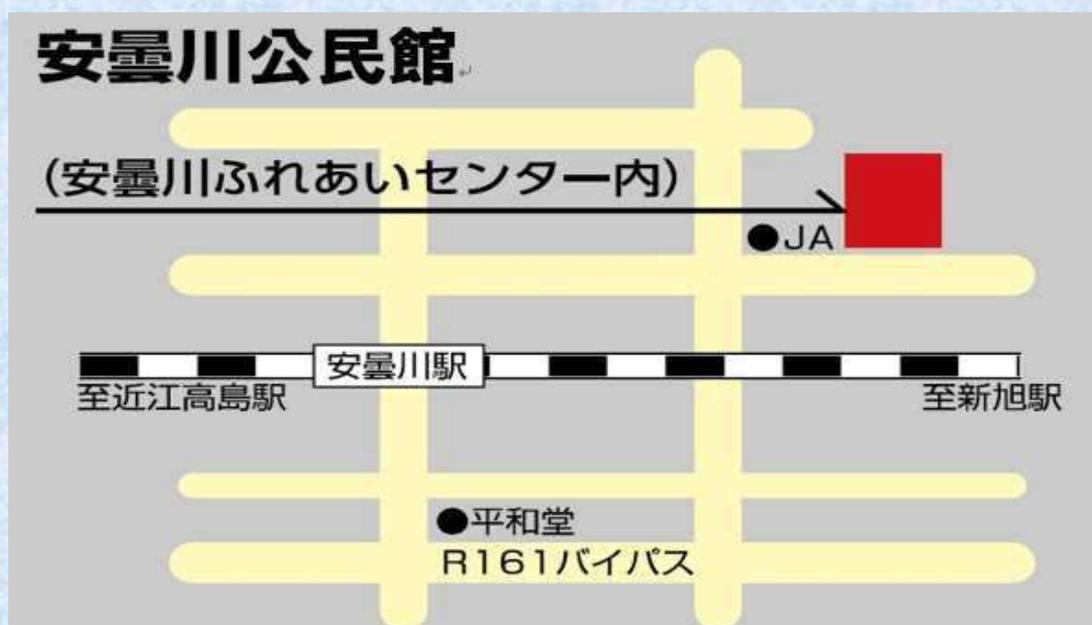
- 献奏  
ピアノ演奏 饗庭 浩美 様

- 平和都市宣言の朗読



## ◎会場地図

駐車場は会場となるふじのきホール(安曇川支所)の駐車場をご利用ください。



## 次世代につなぐ高島市「平和の語り部」育成推進事業スタート

### 趣旨

日本の領土を守り、日本人の命を守ることを使命とされながらも各戦地で散華された戦没者や戦争関連で亡くなった方々を決して忘れることのないよう、また風化させないために、本年終戦80周年という節目の年に市民や若者に改めて戦争の悲惨さや今日の平和の礎に幾多の尊い犠牲のあったことを学んでいただき、もって英霊の顕彰と世界恒久平和の確立を目指し訴え続けていく。

そのための手段として、戦争経験者等による講演会の開催や各地の戦跡訪問、戦争伝承施設での研修などを開催するなどして、戦争の記憶を市民や次世代へと伝承していく平和の語り部を育成することとし、高島市「平和の語り部」育成推進事業を展開する。

### 実施主体

高島市と高島市遺族会による共催

### 後援

高島市教育委員会、一般財団法人滋賀県遺族会

### 実施方法

○若者（次世代）へ

一般財団法人滋賀県遺族会が実施してきた次世代戦跡訪問研修事業に参加した者のうち高島市からの参加者を対象に語り部を育成する。

- 1 アンケートの実施（詳細：別紙）
- 2 参加希望者への事業説明会の実施

○説明会 6月22日 高島市観光物産プラザ 会議室 13時30分から

○アンケート結果から、参加希望者説明会に出席予定者は1名であったが、当日は都合がつかないなどから他者に個別に出席を求めたところ4名の希望があり、説明会は5人の若者が出席され、いわゆる平成の語り部として今後育成していく。

○内容

市出席者 健康福祉部次長、担当者

市遺族会出席者 次世代担当2人

○意見等

市・市遺族会からのあいさつの後、戦没者遺児としての今日までの社会状況の変わりようや苦労体験話、県遺族会や市遺族会事業の説明を行った後意見交換があり、若者からは今の時代にふさわしくSNSを通じ

ての一般周知など戦争の記憶を風化させてはならないことなどを中心に話し合い、理解を深めてもらった。

○市民へ

本年8月16日（土）開催の「令和7年度高島市戦争犠牲者を追悼し平和を誓う市民の集い」のなかで、

講演「戦没者の軌跡をたどる “ある特攻隊の話” 」

講師：清水保彦氏（新旭在住）

を開催し市民や若者に訴える。

問い合わせ先 高島市役所社会福祉課福祉企画チーム 25-8120

高島市遺族会 一井久雄 090-7963-4755

高島市遺族会 角野彰夫 090-2106-9011

## アンケート調査の概要と結果

## □調査対象者

一般財団法人滋賀県遺族会が主催する次世代戦跡訪問研修に高島市から参加された若者で、現在も高島市に在住している20歳以上の方を対象とした。

- |                             |      |
|-----------------------------|------|
| ① 参加者 平成13年度～令和6年度（不明の年度あり） | 125名 |
| ② ①の内 参加当時の住所の分かっている者       | 97名  |
| ③ ②の内、20歳以上の者（調査実施者数）       | 77名  |

## □調査実施者数 77人

- |                |    |
|----------------|----|
| うち何らかのサインがあった数 | 43 |
| うち宛所不明者数       | 12 |
| 差引             | 31 |

## □差引31人のアンケート結果

- 1 貴方は過去に滋賀県遺族会が実施した次世代戦跡訪問研修事業に参加されましたが、参加して戦争や平和について関心が深まりましたか？  
A 大いに深まった（19人） B 少しは深まった（7人）  
C あまり関心はない（0人） 回答なし・個別依頼（5人）
- 2 何か機会があればもっと戦争や平和について考えてみたいですか？  
A もっと考えてみたい（13人） B 少しは考えたい（10人）  
C 考える余裕がない（3人） 回答なし・個別依頼（5人）
- 3 戦争体験者（戦没者の遺児など）の貴重な話を聞いて、戦争の悲惨さや平和の尊さを次の世代に伝えていくことは大切ですが、できればこの活動に参加されますか？  
A 参加したい（2人） B 参加したいが仕事など多忙で参加が困難である（14人） C 諸事情で参加できない（10人）  
回答なし・個別依頼（5人）
- 4 参加希望者への事業説明会（R7.6.22）へ出席していただけますか。  
A 出席する（1人） B 出席したいが当日は都合がつかないので欠席する（今後の事業の案内などはしてほしい）（4人）  
C 出席しない（23人） 回答なし・個別依頼（3人）